SMSCA NEWS
一般社団法人 埼玉県山岳・スポーツクライミング協会
No. 76

◆◇1◆9◇5◆5◇ **目　　次** ◇2◆0◇2◆2◇◆

「**登山部**」
１ｐ：指導委員会　登攀技術講習会・研修会
　　　遭難対策委員会　冬山遭難対策講習会
２ｐ：海外登山委員会　AC レベルアップ研究会
　　　海外登山委員会　雲取山荘ボッカ祭り 2022
３ｐ：個人会員委員会　地図読み実技講習会
「**競技部**」
４ｐ：選手強化委員会　競技会リザルト
　　　競技委員会　第 77 回とちぎ国体報告
「**総務部**」
５ｐ：会員投稿　マッターホルン完登記
６ｐ：倶楽部探訪 7　川口市登山同好会
　　　倶楽部探訪 8　熊谷山旅会
７ｐ：山岳遭難事故防止啓発活動
　　　広報委員会　編集後書

◆◇◆◇◆◇◆Ｓ◆Ｍ◆Ｓ◆Ｃ◆Ａ◆◇◆◇◆◇◆

指導委員会：登攀技術講習会・研修会

「引き上げについて」要点指導の野村指導委員長

10 月 23 日(日)、東吾野・平戸の岩場にて、3 年ぶりに登攀技術講習会・研修会が開催された。参加者は別稿の通り。参加者を経験レベルに応じてクラス分け後、初級クラス 3 班、中上級・研修クラス 1 班に分かれ、終日講習を行った。

初級クラス　・・・岩登りは初めてか、それと同等の者。基本的なロープ操作結索方法、基本的な登攀技術を講習した。

中上級クラス・・・岩登りの経験者。登攀研修会の参加はあるが、ロープ操作、登攀技術に関してまだ不安な方を対象に 1・クライミングロープ・ボディハーネス、2・随時登攀、3・制動確保、4・懸垂下降　1〜4 を反復練習行った。

コーチ・中上級研修クラス・・コーチ資格保持者で初級クラスの内容について、現在のコーチ１の養成講習会内容の復習、指導の研修、簡易ハーネスの作成、登山道からの転落を想定し、搬出、固定ロープの設定について研修を行った。

講師 7 名

全般指導委員長：野村 善弥
中上級主任講師：瀬藤 武、　講師：矢田 実
初級主任講師：鈴木 一美、講師：秋庭 栄
　　　　　　講師：計良 寿彦、講師：鈴木百合子

研修・講習 12 名

コーチ１研修：岩武 成秋
中上級研修：加藤 富之、金子 昭
中上級講習：藤森 久美
初級講習：山口 新二、藤木 敏夫、伊東 三喜夫、佐藤 益弘、森 智佳子、磯田 朱美、藤田 弘子、朝井 紀久子

講習会・研修会終えて参加者講師陣

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

遭難対策委員会：冬山遭難対策講習会

2022 年度　冬山遭難対策講習会

日　時；2022 年 12 月 10 日(土)、11 日(日)
場　所：埼玉県スポーツ総合センター
参加者：31 名
講演者：埼玉県警 筑井山岳救助隊副隊長、
　　　　県警本部 高島氏

講　　師：SMSCA 2 名　惠秀彦、高妻潤一郎
スタッフ：秋庭栄、高妻裕子、佐藤久美子、
　　鈴木百合子、轟涼、松本善行
講習内容：12/10　救急医療講習会 参加者 27 名
12/11　埼玉県警山岳救助隊講演､搬送訓練 26 名

冬山講習会報告

惠主任講師、高妻講師のもと、4 班に分かれ、応急手当の講習を行いました。今回は初期評価を重点に行い、身の安全確保を第一に行うよう伝えた。その後、サムスプリント等を使い骨折時や捻挫の応急処置を行う、最後に総合シュミレーションを行い、1 日目を終了。

翌日は、埼玉県警山岳救助隊の講演を行い昨年度の遭難が過去最高となったこと、遭難原因や遭難者の形態がコロナ前とは変わっている等非常に参考になりました。

また、ヘリ到着時の合図に鏡やスマホのフラッシュが有効と映像確認できました。その後、高妻講師による尾瀬ヶ原の遭難状況の報告を行い、他の山域とは違う遭難事故状況を報告された。

午後からは搬送訓練を行い、主にリュックサックを逆さまに使用する背負い搬送を行った。

惠主任講師より骨折時の応急処置方法を学ぶ

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

海外登山委員会：レベルアップ研究会

10 月 22 日､23 日　三ツ峠

海外登山委員会 杉野 芳雄

海外登山委員会では、主に夏冬を通したアルパインクライミング技術の更なるレベルアップをめざすための研究会を、無雪期・積雪期ともに行っている。参加者相互の技術交流を深めて知識・経験を共有することも目的としているため、今回は海外登山委員会３名の他に SMSCA 所属山岳会の有志も 3 名参加した。8 月にも企画していたが、天候不良のため中止。今回が今年度初めての開催となる。

1 日目は海外登山委員会 2 名と大宮アルパイン

マルチピッチ練習

クラブ会員 2 名が参加。それぞれ 1 名ずつの組み合わせで 2 パーティーを組み、ツルベで登ることとした。早朝に屏風岩に到着したため、だれもいない中央カンテをウォーミングアップ兼ねて登る。紅葉が深まる眼下の景色がとても美しいが、どんどんクライマーが増えてきて、後続は渋滞していた。

次はカムによるプロテクション設置の練習のためにクラックのマルチピッチを登り、そのあとは、パーティーごとに分かれ、それぞれ別のフェイスルートをつなげてマルチピッチにして登った。

この日は混雑していたが､2 名ずつで小回りがきくため､空いているルートに適宜転進し､それほど待ち時間はかからなかったように思う。

2 日目は海外登山委員会 2 名と遠峰山岳会 1 名でパーティーを組み､フェイスなどを登った。2 日間とも参加された天野さん、指導など大変お疲れさまでした！今後は積雪期の研究会を行う予定。

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

SMSCA 登山学校　海外登山委員会主管
2022 年 12 月 4 日(日)

雲取山荘ボッカ祭り 2022

昨年、トライアルで実施した雲取山荘ボッカを、本年は加盟団体から参加者を募集し、新規事業として正式にスタートさせました。

コースは三峯神社〜雲取山荘ピストンと昨年同様ですが、豆炭重量を 5 ㎏ずつ区切ってクラス設定するなど、参加しやすい工夫を加えました。

本年の参加者はスタッフ含め 12 名。クラス別内訳は、体験クラス(5kg)2 名、チャレンジクラス(10kg)3 名、ベーシッククラス（15kg）3 名、エキスパートクラス（20kg）1 名、サポート隊 3 名となりました。(カッコ内は豆炭重量、実質重量はこれに個人装備約８〜10kg が加わります)。

年齢構成は 70 代 2 名、60 代 6 名、50 代 1 名、40 代 3 名でした。三峯ビジターセンターを朝 7:05 に出発、霧藻ヶ峰、白岩小屋と進んで、雲取山荘着 14:25。休憩後下山開始が 15:00 となり、三峯下山は日が暮れた後でした。

来年は、下山時刻等に検討を加え、さらに三峯周辺ハイクや雲取山荘宿泊等、SMSCA をあげて初冬の奥秩父を楽しめる企画へと発展させていきたいと思います。

ボッカの朝。出発だ。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

ボッカ祭り 2022 に参加して

2022 年 12 月 4 日(日)　　個人会員　小野 隆

個人会員になって 3 年目で初めてボッカ祭りに参加します。目的は、後期高齢者になってからも山行を楽しむため、前期高齢者の今の体力限界の確認です。

3 日岳人の家に 7 名で前泊。美味しい“つみれ鍋”と鹿肉ステーキをご馳走になりました。4 日 6 時 30 分に三峰ビジターセンター駐車場集合。5kg に小分けした“豆炭”を各自申告分(5kg~20kg)受け取り、背負って計量したのち 7 時に 11 名(男性 8 名、女性 3 名)で雲取山荘を目指してスタート。霧藻ヶ峰休息所ではご主人からホットコーヒーのご接待を頂いた。2 時間歩いた体を労われます、感謝！これから小屋まで約 4 時間とのこと。この後 4 つのピークを越えて白岩山に到着。山荘はもう少しだ。芋ノ木ドッケ・大ダワを経て 14 時 15 分雲取山荘に到着。コースタイム(4 時間 55 分)を 2 時間 20 分オーバーしていた。普段よりも重いザックを背負って、長距離(片道約 10km)を歩くﾊｰﾄﾞさを物語ります。2 名は先を急ぐため 30 分早い下山開始。小屋休息ではカップヌードルを頂き、1 名は小屋泊り、残り 8 名が 15 時に下山開始。自然と 5 名と 3 名の集団に分かれて、下山を急ぎます。17 時頃からヘッデン使用。長い下りを漸く歩き終えて 5 名が 19 時駐車場に到着すると、ライトも無く寒々とした場所なのに“お疲れ様～”と塩谷様が一人で出迎えてくれました。サポート隊の方の暖かさに感激です！、帰りは、西武秩父駅まで杉野様の車に同乗させて頂く。20 時過ぎには加藤会長から残り 3 名の下山確認連絡が杉野様のスマホに入る。小屋主人の新井様宅に余った豆炭返却の為立ち寄り、西武秩父駅まで送って頂きました。杉野様お世話になりました。帰宅時刻は 23 時 15 分です。

天候に恵まれ、仲間に恵まれ、しんどいながらも楽しくボッカ出来たと思います。歩行中にボッカが足りないのでは？という声も聞こえたので、次回は+5kg にトライしたいと思います。ご同行の皆様大変お世話になり、ありがとうございました。

苦しい急登 あと少し

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

個人会員委員会：SMSCA 登山学校

地図読み机上講習会　2022 年 9 月 28 日

机上講習会に参加しました。大きな画面でわかりやすい説明。磁北線が入った地図も新鮮で気が付くと頑張ってる。プレート磁石を使ってのシミュレーションも出来ましたが、初めてではないのに何故か得意にならないですね。後は反復練習しかないんでしょうね～。身に付く事を祈って。

地図読み実技講習会　2022 年 10 月 16 日

当日、日本一道迷いしやすい登山道へ曇り空の天気の中、講師の方を先頭に歩きだす。山道に入りポイントポイントで止まり、地図、コンパス、スマホで現在地、回りの地形確認。ここからでは見えない 522m のピークに方角を合わせてプレートコンパスで探す。スマホでももう一度確認。何度か繰り返しながらアップダウンのある登山道を行く。「地図には 5 つの情報が入っていましたよね、皆さん思い出して」講師の方の大きな声が聞こえる。「高さ、等高線。道、登山道。地形、地質。植生。人工物。」直ぐに全部は答えられなかった。地図の等高線からの情報で谷や尾根を確認しながら歩く、何より先読みする事で道迷いを早期に感じる事を普段から身につける。途中痩せ尾根や小さな岩場、破線ルートにしてはしっかりした案内を感じながら歩く。子の権現に着いた頃は地図読み講習も終わり、最近見ない団体山行グループになり笑い声の中、下山。いつもはスマホ頼りで紙地図は本当に久しぶりでした。地図は大きく、磁北線有り、ビニール袋に入れて持って行く事も再認識。地図、コン

パスを見る事で登山道以外の地形や方角に興味を持ち、先読み意識強化する。確かな山の楽しさだなと、思いました。スタッフの皆さんお疲れ様でした。

SMSCA 個人会員　小沢 賢市

左 矢田講師の指導による登山道で実技

選手強化委員会：競技会　リザルト

第 8 回関東小中学生 SC 選手権大会 8 位以内掲載

2022 年 11 月 20 日　山梨県小瀬スポーツ公園

小学男子：石田 奏 2 位

中学男子：永森 晴 4 位

応　　援：smsca 天野専務理事

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

SC 第 2 回ユースフューチャーカップ鉾田

2022 年 11 月 26 日-27 日　鉾田市 SC センター

B ユース　D　男子：石田 奏 1 位

L ユース　D　男子：石田 奏 1 位

7 p に続く

〜〜

左から
SMSCA 加藤会長
山﨑監督
鶴選手
中村選手
鈴木監督
小池選手
大澤選手
SMSCA 天野専務理事
埼玉県スポーツ協会
久保専務理事様

競技委員会：第 77 回とちぎ国体報告

2022 年 10 月 1 日-4 日　栃木県壬生町

【参加選手・監督/成績】

☆少年女子 監　督:鈴木友希
　　選　手:小池はな・大澤苺花
　　リード 2 位、ボルダリング 1 位

☆成年男子 監　督:山﨑智子
　　選　手:鶴隼斗、中村颯人
　　リード 16 位、ボルダリング 13 位

☆トレーナー　　:平井顯徳(あきのり)

・天皇杯 8 位、皇后杯 2 位
・小池はな選手:完登賞(リード決勝で完登)、一撃賞(ボルダリング決勝で 4 課題一撃完登)
・**※埼玉県選手団の旗手**:小池はな選手

【競技運営関係】

・競技副委員長:村岡正己、
　ボルダリング副主任審判:横内鉄郎、
　ボルダリング審判員:篠原大太、門間希美、
・ボルダリング会場感染防止対策員:土屋正昭

【視察・応援】

・視察員:加藤富之(関東ブロック大会後催県)
・応　援:天野賢一、小茂田利孝

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第 77 回いちご一会とちぎ国体

第 77 回いちご一会とちぎ国体は、関東ブロック大会（東京）の結果（少年女子 2 位、成年男子はストレート出場）を受けて 2 チームで臨むこととなりました。ブロック大会から「新型コロナ」の影響で、選手交代や入賞を期待できたチームも棄権となり、本国体開催ギリギリまで気をもむこととなりましたが、少年女子（小池はな、大澤苺花）成年男子（鶴隼斗、中村颯人）ともに元気にそれぞれの成果を残せたと思います。特に、少年女子の活躍は、観覧をしているお母さま、お世話になっているパンプ 1 号店の浅田史樹店長は目を真っ赤にして、感動の登りとなりました。

来年は鹿児島県開催の特別国体となります。卒業して新しい旅立ちをする選手、進学と向き合わなければ行けない選手、あらためてクライミングと向き合う覚悟をした選手、それぞれが充実した

トレーニングをし、さらなる成績を残せるような 1 年としたいと思います

競技部　横内　鉄郎

少年女子・リード決勝　左・大澤選手、右・小池選手

大野埼玉県知事へ選手団旗を返還する小池選手

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

会員投稿：マッターホルン完登記

2022 年 7 月 23 日、下名はスイス・ツェルマットのマッターホルンに登頂してきた。ガイド登山のため、このような場で報告させていただくのはいささか心苦しいが、コロナ禍以来の海外遠征状況をご参考までにお伝えできればと思う。

マッターホルンの一般ルート、ヘルンリ稜はガイド無しでも登ることはできるが、高度なルートファインディング能力やクライミング技術が要求されることからガイド登山が一般的である。ガイドは地元のガイドを斡旋する Zermatters（旧アルパインセンター）にてインターネット経由で申し込みをした。

2022 年 9 月現在、欧州においてワクチン接種証明および陰性証明書がなくても入国可能で隔離期間もないため欧州に行くこと自体は問題ない。帰国前の PCR 検査義務も 3 回以上ワクチン接種者に限り 9 月 7 日より不要となった。

ツェルマット入りの前に高度順応も兼ねて、グリンデルワルトに数日滞在し、メンヒ（4,100m）に単独登頂した。今年は熱波が来ており雪は大変少なく、岩場を歩くためルーファイには苦労を要した。最も簡単な 4000m の山と言われているが、単独登頂には槍北鎌を単独で歩ける程度のルーファイ能力および確実なアイゼンピッケル能力が必要と感じた。

ガイド登山の場合、マッターホルンに登る前にテスト登山が要求される。当方はクライミングを中心に練習したかったため、リッフェルホルンを選択した。難易度の高い所でも 4 級程度のクライミングであり問題なくクリアした。本番でもクライミングの難易度は高くないが、かなりのスピードと体力が要求された。

マッターホルンに登るガイドと待ち合わせするヘルンリ小屋(3,260m)まではリフトのシュワルツゼー駅から 2 時間半で到着する。道中の眺めは絶景であり、道も整備されていることからハイキング客も多い。小屋は 2015 年に改装されたばかりで新しく、料理もおいしいのでマッターホルンに登らずに宿泊するだけでも十分価値はある。

アタック日の 7 月 23 日はあいにくの悪天候で、出発後 2 時間で到着した 4,003m のソルベイ小屋でガイドから今日は中止で下山すると通告されてしまった。登頂断念するところだったが他グループのガイドが続行を決めたことで私も是非頼むとお願いし、特別に登らせてもらった。悪天候状況下、通常よりもさらに速いペースで登り、天気が良くて 8-10 時間かかる工程を今回 7.5 時間で往復した。

当日挑戦したのは 9 組で、そのうち登頂できたのは 3 組のみであった。頂上では奇跡的に青空も拝めた。

ガイド登山である限り、マッターホルンは体力さえあればクライミング技術はそれほど必要ない。4 級の岩場が登れれば十分であろう。ただし体力面では甲斐駒黒戸尾根を日帰り往復できる程度ないとガイドのスピードについてゆくのは困難であろう。今回の登頂をビデオに記録したので興味をお持ちの方はご視聴いただければ幸いである。(https://youtu.be/-TZQxwrD8Hk)。

最後に指導や情報を頂いた OAC の同僚に感謝を申し上げたい。

大宮アルパインクラブ　亀田剛史

マッターホルンを背景にガイドと

SMSCA(サムスカ) 倶楽部探訪 7

団体名　**川口市登山同好会**

創　　立：1975 年(昭和 50 年)9 月
代 表 者：千葉　弓子
会 員 数：合計　119 名（男：45 名・女：74 名）

新入会員：現在は募集していません
連 絡 先：埼玉県川口市　担当：千葉弓子（代表）
　　TEL：090-3528-8505
集会日時：定例会　毎月第一水曜日 19:00～21:00
　　役員会　毎月第四水曜日 19:00～21:00
集会場所：川口市幸栄公民館川口駅より徒歩 5 分

活動内容：低山、高山、雪山など年間 40 回を超える定例山行を計画し、内 4 回は会員全員が参加できるようなイベントを含んだ山行を行っています。
会の紹介：「安全で楽しい登山」を原則に正しい登山の基礎的な知識と技術等を習得し、自然を愛しみ、会員相互の親睦を図ることを目的とし活動しています。また、数人の仲間を集い個人山行もあります。月 1 回（WEB）発行の会報ニュースには山行募集・報告や会員の感想文、また研修・講演のお知らせなどを掲載しています。
会員募集：現在、当会は毎年春に行われる川口市山岳連盟主催の登山セミナー卒業生を入会の基準としております。尚、今後は直接入会もできるような検討も進めております。

ホームページ　http://kawaguchitozan.com/

周年記念山行　荒船山

SMSCA(サムスカ) 倶楽部探訪 8

団体名　**熊谷山旅会**

創　　立：1964 年(昭和 39 年)
代 表 者：熊谷　季久
会 員 数：合計 17 名（男：11 名・女：6 名）

新入会員：募集中
連 絡 先：熊谷　季久　TEL：090-8771-7661
　　E-mail：kumagai@ps.ksky.ne.jp
集会日時：毎月　第一火曜日 20:00-22:00
集会場所：熊谷市中央公民館で実施します。
　※但し、現在コロナのため、ZOOM によるリモート集会(21：00－21:40)に変更中です。

活動内容：ハイキングから縦走、沢登り、岩登り、冬山まで、オールラウンドです。例年、6 月頃に遭難対策訓練を行っています。12 月には雪上訓練を実施しています。
会の紹介：熊谷市を拠点とした、山を愛する楽しい仲間達の集いです。アットホームな山の会です。毎月、1 回の会山行（なるべく多くの会員が参加）があります。また、会員の好みの山行形態で計画する個人山行が任意に行われています。
　入会金はありません。会費は年 3000 円です。
会員募集：会員は年齢や性別、経験は問いません。初心者でも大丈夫です。体力、技術に応じた山行を行います。あなたの意欲と努力も必要ですが、ともに山へ行く仲間を得、技術を身につけ、より高いレベルの山を目指すことも可能です。

ホームページ　http://www.ksky.ne.jp/~kumagai/

八風山にて

総務部：秋の山岳遭難事故防止啓発活動

2022 年 10 月 29 日　武甲山生川登山口(一の鳥居)
西武線高麗駅 駅前広場

今年より、埼玉県消防課主催の「秋の山岳遭難事故防止啓発活動」に SMSCA として参加しました。

活動か所は全 4 か所、1 両神山、2 武甲山、3 棒ノ嶺、4 高麗駅の内 2 ヶ所武甲山、高麗駅に分かれて活動。

武甲山・生川登山口側　　写真・加藤富之

武甲山側は SMSCA3 名が参加。県消防課、県警地域総務課、秩父警察署と合わせ計 8 名参加。

7:15 集合して開会、消防課からの挨拶と紹介、説明後、早速活動開始。SMSCA の 3 名は、集客・案内を主に担当。この時点で駐車場はほぼ満車。次から次へと登山者が車でやって来るが、ほとんどが満車で引き返し、路上駐車。2 回ほどタクシー数台でやってきた登山者がいた。ここまで歩きで来た人は、来る途中で見かけた 1 名のみ。バイクは 6 台。登山者に登山届提出の声がけをして、まだの人は、机と椅子の用意されたブースへ。

ここで、代表者に登山届を書いてもらい、その後「防災ヘリでの救助が一部有料化について知っていますか?」というアンケートを実施。アンケートに答えると「アルミシート」と「ホイッスル」をプレゼント。途中、上空に県警のヘリが現れ「安全登山」の呼びかけをしていった。

9:30、ほぼ登山者の姿が切れたところで終了予定時刻、片づけをして閉会とした。今回この時間帯で 49 組が登山届を書いて入山。いつもより登山者の数が多かったとの事。

秋晴れの良い天気であったこともあるが、このところ近郊の登山者は増加中の様子。登山届については、すでにﾈｯﾄで提出済みという登山者も 5 件程見受けられた。この活動、年 3 回(春 4/29、夏 8/11、秋 10 月第 4 か 5 土曜)実施しているという事なので、参加者を代えて SMSCA 内に広めたい。またこの機に、SMSCA からの広報活動も実施したいと感じた。　　文責　加藤富之

高麗駅側　　写真・岩井田正昭

○武甲山生川登山口　　SMSCA　3名
加藤会長、鈴木副会長(海外)、秋庭(個人)理事
○高麗駅(日和田山最寄り駅)　SMSCA　5名
瀬藤(遭対)理事、大沼(GD･ｱﾐ)、大野、岩井田(山岳同人埼玉)、塩谷(大宮山岳会)

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

４ｐより続く

第５回コンバインドジャパンカップ西条

2022 年 11 月 12 日-13 日　愛媛県西条市
男子：　8 位　百合草　碧皇

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

コバトンリードクライミングカップ２０２２

第 35 回県民総合スポーツ大会　(上位 3 位内掲載)
2022 年 11 月 27 日　加須市体育館
ミ ド ル：1 位　吉内　明日夢(男子)、
2 位　浦野　煌太(男子)
ビギナー：1 位　内田　紗希(女子)、2 位　宮本　弦(男子)、3 位　野沢　優亜(女子)
ジュニア：3 位　平田　みつき(女子)
キ ッ ズ：2 位　安本　記生(男子)

△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△▼△

【編集後書】

76号は沢山の原稿をお寄せ頂き選択に苦労しました、おかげ様で年末を間近に控え、年内発行の目途がつきました。お手元には年内に届きます。

次号（77号）は「さくら」の季節3月末予定。先が見えないコロナにもうしばらく付き合って来年はより良き年で有るように期待します。

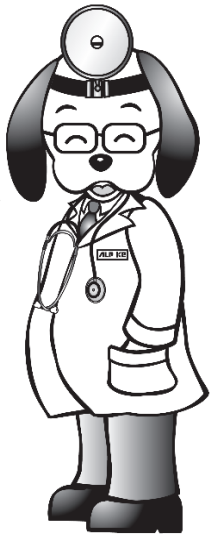
広報委員会　m.i

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆ＳＭＳＣＡ◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

(一社)埼玉県山岳・スポーツクライミング協会
Saitama Mountaineering & Sport Climbing Association
ＳＭＳＣＡ news［サムスカ ニュース］７６号
発行日　2022 年(令和 4 年)12 月 31 日
発行者　加藤　富之
事務所　〒333-0823　川口市石神 179-40
info@smsca.or.jp
編集者　広報委員会

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆ＳＭＳＣＡ◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

ALP K2®



自然の中で過ごすのに気持ちのいい季節です。山仲間との山行でも、
あるいは単独行の山行でも、大切なのは健康管理です。
あなたの動脈血の酸素量が今どの位なのか、脈拍数はどの位なのか、
正確な機械で測定してみて下さい。
医療機関等で使用されているパルスオキシメーターを、
特価でご提供致します。ぜひご利用下さい。

季節の変わり目です。親しい方にデジタル血圧計を差し上げたらいかがでしょう。
お誕生日、結婚式、もちろんご自身にも。用途に応じて対応させて頂きます。
山行に持参できる小型タイプもございます。
血圧は健康のバロメーターのひとつです。どうぞお問い合わせ下さい。

登山行動中や野外活動中に本格的な聴診器はいかがでしょう。
樹の幹に聴診器を当ててみると、色々な音が聴こえてきます。
葉の擦れる音、遠くの小川の音。虫の声、鳥の声。
樹はまるでパラボラアンテナのように色々な音を集めます。
ご家族のペットの心音を聴いてみるのもいいでしょう。
人間とは違った鼓動に新しい発見があるでしょう。
ぜひトライしてみて下さい。

埼玉県山岳・スポーツクライミング協会の活動を応援している
田中産業株式会社は１９６９年の創立。世界８０数カ国に製品を輸出しております。

BO - 600

- パルスオキシメーター
- 歩数計
- デジタル血圧計
- 聴診器
- その他医療器全般

ALP K2® 田中産業株式会社

本社
113-0033　東京都文京区本郷3－16－3
TEL 03-3814-7181　FAX 03-3814-7177
Eメール　alpk2@joy.hi-ho.ne.jp

弊社はISO13485を
取得致しております